



■使用評価マニュアル：CASBEE 2014年版

（使用評価ソフト：CASBEE 2014(v.1.22)）

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	麗澤高等学校 男子寮 改築工事	階数	地上2F
建設地	千葉県柏市	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、第1種	平均居住人員	30人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2015年7月9日
敷地面積	60,651 m ²	作成者	蛭間崇博
建築面積	1,050 m ²	確認日	
延床面積	2,020 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.9</p> <p>☆☆☆☆☆ A: ☆☆☆☆☆ B': ☆☆☆☆☆ B: ☆☆☆☆☆ C: ☆☆☆☆☆</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 2.9</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.0</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 3.0</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LRのスコア = 2.8</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 2.8</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 2.8</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.0</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>本建物は学校の敷地にあり、計画地内の豊かな自然環境資源を活かした計画としている。</p>		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然採光、自然通風を積極的に取り入れ環境に配慮し、快適な空間とする 	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物の長期利用を考慮し、機能性や耐用性・信頼性の向上に配慮した 	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺の自然と調和した外構計画 ・緑化基準を大幅に満たした緑化計画を行っている
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラス開口部で複層ガラスを設置している ・LED照明を設置している 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁材・天井材でLGSを使用し、躯体と仕上げ材が容易に分別できる 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物周囲に植栽を適宜植え、良好な歩行者空間を提供している ・建物利用者のための適切な量の自転車置場を確保している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

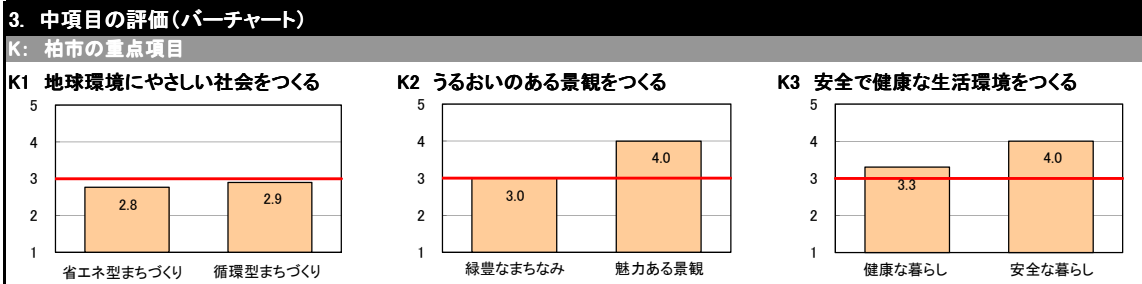


評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE柏2014年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2014(v.1.22)

1 建物概要		建築物の環境効率 (BEEランク)	B-	★★★★★
建物名称	麗澤高等学校 男子寮 改築工事			

2 重点項目への取組み度		重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果
K1	地球環境にやさしい社会をつくる		2.8 / 5.0	がんばろう
K2	うるおいのある景観をつくる		3.5 / 5.0	ふつう
K3	安全で健康な生活環境をつくる		3.6 / 5.0	ふつう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)		すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項		スコアシート
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	照明器具の一部を採用し、照明器具の一部をLEDとしている	1. 省エネ型まちづくり 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 3.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 2.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 2.9 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0
	躯体と仕上げ材が容易に分別可能	2. 循環型まちづくり 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.6 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 3.0
K2 うるおいのある景観をつくる	敷地内には多くの緑があり、また接道部も出来るだけ緑化し、周辺環境に貢献している	1. 緑豊かなまちなみ 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 3.0
	敷地内にある豊かな植栽により良好な景観を形成している	2. 魅力ある景観 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 O
K3 安全で健康な生活環境をつくる	シックハウス対策としてF☆☆☆☆を全面的に使用している	1. 健康な暮らし 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0
	敷地内の通路には、屋外照明を設けることで、夜間においても視認性を高め、安全にアプローチできるように計画するとともに、防犯性を高めた	2. 安全な暮らし 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 O